

事業番号	11 08 03	事業改善シート(25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州型住宅リフォーム促進事業				担当課	部局	建設部	
						課・室	建築住宅課	
						E-mail	<a href="mailto:kenchiku@pref.nagano.lg.jp">kenchiku@pref.nagano.lg.jp</a>	
総合5か年計画	プロジェクト	3-1-3 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト				実施期間	H24 ~	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 2 信州の木の利用促進 3-1 低炭素で循環型の地域社会づくり 1 地球温暖化対策・環境エネルギー政策の推進						

## 1 事業の概要

目指す姿	県産木材を活用し、断熱改修を行う既存住宅のリフォームを支援することにより、将来にわたり活用される良質な住宅ストックの形成を図るとともに、地球温暖化防止及び県産木材の利用拡大に寄与し、住宅産業の活性化を促進する。また、断熱改修工事(窓、壁等の断熱、結露防止工事)実施住宅戸数 3,158戸(H20) → 4,800戸(H29)を目指すことから、本事業においても改修工事の促進を図る。
現状	○住宅リフォームにおける県産木材使用の現状:住宅リフォーム木材使用量に占める県産木材の割合は14.7%(H23年度県産材利用実態調査による)となっており、県民により身近に利用していただけるよう県産木材の良さのPR等をより積極的に行うことが必要。 ○温室効果ガス排出量の現状:長野県のH21年度温室効果ガスの排出量は家庭部門の二酸化炭素排出量がH2年度比で1.29倍となっており、既存住宅の断熱改修を促進することが必要。

県が関与する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施:可能	【左記の説明、根拠法令等】 ・県産木材の利用拡大は市町村単位ではなく広域的な取組が必要 ・社会資本整備総合交付金等を有効活用しながら実施することが効果的
----------	-----------------------------	--

事業内容	① 成果目標(H25)						
	○信州型住宅リフォーム助成 205戸 ○移住促進リフォーム助成 20件						
	② 事業内容 (単位:千円)						
	項目	実施方法	H25事業実績		H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
	1 エコリフォーム助成金	補助金・交付金	・県産木材を活用した省エネリフォーム(断熱改修工事)の工事費の一部(20%)を助成 208件 平均助成額 226千円/戸	37,000	47,050	40,800	
	2 移住促進リフォーム助成金	補助金・交付金	・県外から長野県への移住を希望する方の移住先としての空き家の県産木材を活用した省エネリフォーム(断熱改修工事)の工事費の一部(20%)を助成 9件 平均助成額 478千円/戸	8,000	4,300	4,200	
			合計	45,000	51,350	45,000	

事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
	予算額	前年度繰越	0	0	0	0
		当初予算	0	50,000	45,000	45,000
		補正予算	0	-31,000	10,000	0
		合計(A)	0	19,000	55,000	45,000
	Aの財源	国庫支出金	0	8,000	27,500	22,500
		県債	0	0	0	0
		その他( )	0	0	0	0
		一般財源	0	11,000	27,500	22,500
		決算額(B)	0	12,777	51,350	
概算人件費	職員数(人)	0.00	0.50	0.50	0.50	
	概算人件費(C)	0	4,129	4,129	4,129	
	概算事業費(B(A)+C)	0	16,906	55,479	49,129	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
信州型住宅リフォーム助成(移住促進型を含む)	91件	205件	217件	達成	180件
移住促進リフォーム助成	4件	20件	9件	未達成	10件

目標に対する成果の状況	・平成25年度における助成要件や助成金額の算定方法等の見直しにより、住宅市場における県産木材の利用促進と住宅の省エネ化による良質な既存住宅ストックの形成を図ることができた。 ・県外からの移住者に対しては、助成金額の上限額を上乗せし、移住費用の負担軽減により、移住促進を図った。
-------------	---

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・県産木材を活用した住宅リフォームについては、今後とも予算確保に努めたい。 ・移住者の県産木材活用リフォームについては、県内外へ向けての更なる事業周知等を図ってきたい。
--------------------	--